

編集復刻版

ただし

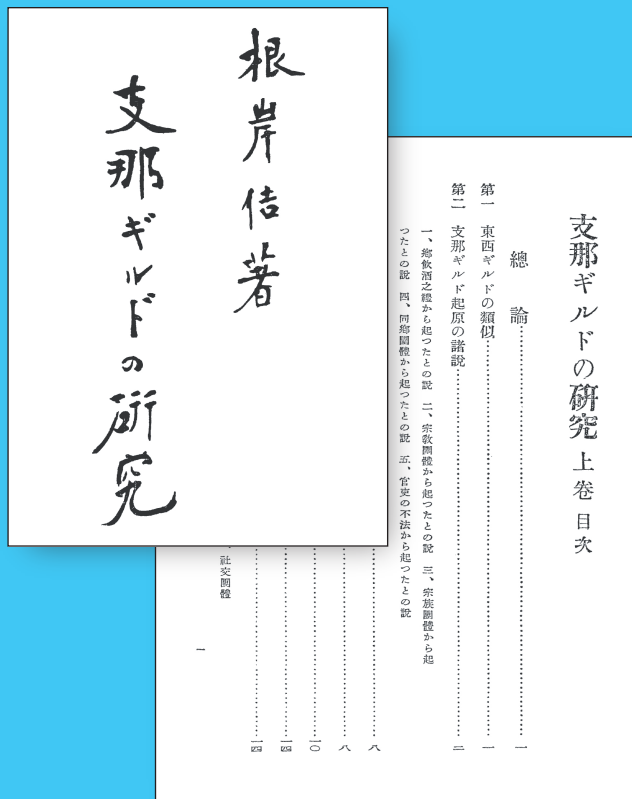
# 根岸侖著作集 第1巻

編・解説 三好章（愛知大学教授）

中国研究者、根岸侖(1874年～1971年)は1901(明治34)年に上海に渡り、東亜同文書院創立期の若き教授として活躍した。東亜同文書院時代には、その研究教育の代名詞ともいべき学生たちの「卒業大旅行」を企画・指導し、退職後にも関わりを持ち続けて編集、集大成した『支那経済全書』及び『支那省別全誌』を刊行した。1917(大正6)年には東京高等商業学校(現一橋大学)教授となって後進の指導育成にあたり、同時に『支那ギルドの研究』『中国のギルド』をはじめ多くの研究書を残した。

根岸侖の中国研究は、自らの足と目で中国を確かめ、それを豊かな古典的教養によって整理し、中国社会とそれを形づくっている中国の人々を理解しようとするものであった。例えば中国のギルドについて、それを単なる商業組織として見るだけでなく、中国の社会組織全体に通ずる中国固有の社会結合と社会秩序の核心が潜んでいることを見抜いていた。

現在の中国を研究、理解するためにも大きな示唆を与えることを確信し、本著作集を刊行する次第である。



## ・第1巻収録内容

『支那ギルドの研究』(1932年)  
『中国のギルド』(1953年)

## ・第2巻収録予定 (2015年12月刊行予定)

『上海のギルド』(1951年)  
『買辦制度の研究』(1948年)  
『支那買辦制度』(1919年)  
『華僑襟記』(1942年)

## ・第3巻収録予定 (2016年3月刊行予定)

『中国社会に於ける指導層』(1947年)  
『商事に関する慣行調査報告書 合股の研究』(1943年)  
『支那経済論』(1940年)  
『東洋経済事情』(1931年)

「根岸侖著作集」第1巻  
(三好章 編・解説)

2015年8月刊行

B5判・二面付方式・上製・522頁

定価 本体22,000円＋税

ISBN978-4-8350-7799-4

不二出版

〒113-0023 東京都文京区向丘1-2-12 Tel 03-3812-4433 Fax 03-3812-4464  
http://www.fujishuppan.co.jp administrator@fujishuppan.co.jp

# 〈関連書籍のご案内〉

## 東亜同文書院 中国調査旅行記録 全5巻

藤田佳久 編著／A 5判・上製・函入・揃定価30,418円＋税

1901年、日中間の貿易実務担当人材を養成する目的のビジネススクールとして、当時の国際都市、上海の地に誕生した東亜同文書院。

書院生は中国本土や満洲、東南アジアの各地を巡る「大旅行」と呼ばれる調査旅行を行い、詳細な報告書や調査旅行日誌などを記すことにより、膨大な量の地域情報を半世紀にわたって蓄積し続けた。

その記述内容は中国の総合的研究ともいえるべく、商習慣や経済関係・教育・歴史・文化・民俗など幅広い領域にわたる。

第1巻『中国との出会い』  
284頁 定価2,718円＋税

第2巻『中国を歩く』  
848頁 定価7,500円＋税

第3巻『中国を越えて』  
690頁 定価6,000円＋税

第4巻『中国を記録する』  
580頁 定価6,200円＋税

第5巻『満洲を駆ける』  
608頁 定価8,000円＋税

## 十五年戦争極秘資料集 補巻35

### 情報 全9冊・別冊1

B 4判・上製・函入・総3,160頁

別冊＝解題(三好 章)・総目次

揃定価136,000円＋税

推薦＝本庄比佐子・森 久男

1938年に設立された興亜院は、日中戦争下における対中国政策、占領地統治政策を統括する機関である。『情報』はその内部資料で、翌年興亜院政務部より全76号が発行された。アジア太平洋地域へと戦争が拡大したのち大東亜省より同じ誌名で発行されたが、39号までが現在確認されている。

情報収集活動の重点を「防共」に置き、重慶国民政府、中国共産党、汪精衛政権の関係情報を多く収め、占領地各連絡部からの現地情報も報告されている。日中戦争史研究をさらに深めるための有用な資料である。

## 十五年戦争極秘資料集 補巻40

### 特調班月報・通説 全4冊

B 4判・A 4判・上製・函入・

総1,280頁

解題(三好 章)・総目次付

揃定価64,000円＋税

推薦＝本庄比佐子

『特調班月報』(1939年～42年)、『通説』(1940年～44年)は、上海日本総領事館特別調査班(特調班、のち上海日本大使館特別調査班)が編集発行した、日中戦争下のマル秘扱い中国情報誌である。

両誌は、中国「奥地」(国民党、共産党の支配地域)はじめ中国各地で刊行された新聞雑誌の論説・記事から編集されているが、『特調班月報』は論説を、『通説』は記事を主に収録している。

現在では入手困難なこれら新聞類により、当時の中国国内情勢、日本の対中認識の検証が深められるであろう。

## 不二出版

〒113-0023

東京都文京区向丘1-2-12

Tel 03-3812-4433

Fax 03-3812-4464

振替 00160-2-94084